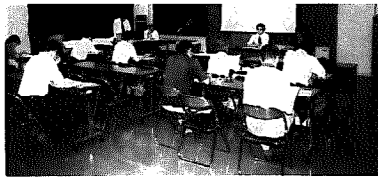


地域懇談会開催

第4次総合開発計画に村民の声を反映しようと、先月4日から2日間にわたり、地域懇談会が開かれました。

懇談会は、岩室・和納・間瀬地区の各地区を対象に開かれ、これまでの策定経過や今後のスケジュール、コンサルタントによるアンケート結果の説明の後、自由討議・意見交換に入りました。参加者からは、計画策定に生かせる貴重な提言が多数あったようです。



■間瀬保育園 五歳児



わたしの自信作

■左から  
みずざわゆうきちゃん たなかゆうだいくん もといえりちゃん



初の国際大会出場で成果  
＝岩室空手道会(大塚日出男師範)＝

6月28日、足立区総合スポーツセンターで行われた国際親善空手道選手権大会(剛柔流拳昌会国際空手道連盟主催)に、岩室空手道会から、5名の小学生が出場しました。

初めての国際試合ということもあり、選手は緊張していたようで、成績には満足できなかったようですが、勝敗以外に得るものは大きかったようです。

大会後、大塚師範は「言葉は通じなくても、空手を通して国際交流ができたことは大変有意義なこと。子どもたちは、これからも積極的に国際大会を経験し、国際感覚豊かなスケールの大きな人間に成長してほしい」と述べていました。

秋には、また大きな国際大会が控えているようで、今回実力を発揮できなかった子どもたちも「今度は…」ということで、拳にも一層ちからが入っているそうです。

■岩室空手道会では、会員を募集しています。空手に興味のある方(子どもから大人まで)はぜひ!

■連絡先:和納3区・大塚日出男☎82-2659まで。

村の文化協会に加盟する十一の団体のクラブが、日頃の練習の成果を披露する「芸能発表会」が、先月五日、公民館で行われました。会場には、三百人が詰めかけ、各団体の発表に耳をかたむけました。



今年で二回目となる、「紙ひこうき大会」が、先月五日、村民体育館で行われました。子ども会育成会連絡協議会の主催により、保育園児からお年寄りまで七十名が参加し、それぞれ思いおもいの紙ひこうきを作った後、飛行距離と滞空時間を競い合いました。思った以上に距離の出た子どもたちが続出し、大会は今まで以上に盛り上がりしました。素朴な「紙ひこうき」を通して、楽しい親子のふれあいの場となったようです。



入場者300人が堪能『芸能発表会』  
第15回芸能発表会

「こんなに飛ぶとは思わなかった」  
第2回紙ひこうき大会

緊急 交通安全大会開催—7/25—

夏の観光シーズンを迎え、村内でも死亡交通事故が多発している中、先月25日『岩室村交通安全大会』が、公民館講堂で開催されました。

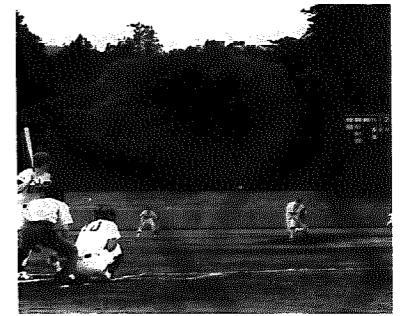
大会には、高齢者などを中心に120名ほどが参加。冒頭あいさつに立った驚沢村長は、「被害者とならないよう日々、注意を怠らないように」とあいさつ。続いて、坂井巻警察署長が「高齢者の社会参加が頻繁となっている昨今、自身を守るために交通ルールを守ってください」とあいさつしました。この後、ビデオ上映や駐在さんによる反射材効果実演、腹話術での交通教育などの後、参加者全員で、「交通安全宣言」を確認し、大会を締めくくりました。



▶腹話術による交通教育。

岩室クラブ悔しくも準決勝敗退  
～国体予選一部県大会 悠久山球場～  
国体軟式野球成年一部一般の部県予選大会が、六月二十六、二十七日長岡市で行われ、下越地区代表として岩室クラブが出場し、惜しくも準決勝で敗退しました。同県大会には初出場となる岩室クラブは、一回戦対柏崎市役所(上越)戦をエース本間康之投手(岩室)の好投と三番力石圭司選手(和11)のタイムリーなどで2対1と逆転勝ち。翌日の準決勝では、三菱マテリアルに先行された後完封され、力

好投の力石投手及ばず



石投手の好投及ばず、0対2で敗れ、力尽きました。



和納第2保育園で、園児健康おしゃべり会のお年寄り七夕会  
七夕会二題



岩室小2年生が、岩室温泉病院を訪問し、七夕会  
流交で

少年少女宿泊研修『めだかの学校』開校  
村内の小学四年生から六年生を対象に、少年少女宿泊研修会「めだかの学校」が、先月十八日から十九日にかけて、二十三名が参加し、公民館で開校されました。食事の用意やテントの設営など、みんなで協力しながら野外活動を勉強しました。中でも、ゲートボール連盟の指導のもと挑戦したゲートボールでは、珍プレーの連続でしたが、連盟の皆さんも、子どもたちの微笑ましい姿に、目を細めていました。二日間にわたり開校された「めだかの学校」は、子どもたちにと



指導を受けながらのテント設営  
出となったことでしょう。

中学生の保母・父さんと楽しいひととき  
～中央保育園で岩中3年生 保育実習～

6月24日、岩室中3年生が保育実習に中央保育園を訪れ、園児と交流しました。

最初に、中学生が「楽しく私たちと遊びましょう」とあいさつし、保育実習が始まりました。5、6人ごとのグループに分かれ、この日のために、嗜好をこらした手作りの遊具を使い、園児を楽しませました。(写真左)中でも、「アンパンマン」の人形劇を演じたグループには人気集中し、恥ずかしそうに演じる中学生の人形劇に、園児は大喜びでした。



園児を楽しませたアンパンマン